News Release

株式会社山陰合同銀行
〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
https://www.gogin.co.jp

2022 年 1 月 14 日

株式会社豊島製作所による
「ごうぎん SDG s 経営応援サービス」の利用について

山陰合同銀行（頭取　山崎 徹）では、「ごうぎん SDGs 経営応援サービス」を通じて、株式会社豊島製作所（本社：島根県安来市、代表取締役　豊嶋　賢一）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

１．会社名	株式会社豊島製作所
２．所在地	島根県安来市門生町１２－３
３．代表者	豊嶋　賢一
４．業　種	電気用機械器具製造業
５．SDGsへの取組み	総合配電盤メーカーとして、受注から出荷まで無駄のない一貫生産体制を構築する中で、暮らしに欠かせないインフラである「電気」を安定的にお届けする役割を担っています。 私たちは地球環境の未来のために、新たなエネルギー供給モデルの構築と持続可能な社会の発展を可能にするリーディングカンパニーを目指します。

※「SDGs宣言」および「ごうぎんSDGs経営応援サービス」の概要は別紙をご参照ください。

以　上

山陰合同銀行グループは、国連の定めた持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）の趣旨に賛同し、
地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。
※ＳＤＧｓ(Sustainable Development Goals の略）：2015 年 9 月の総会決議で国連加盟国が採択した、
2030 年までに達成を目指す 17 の持続可能な開発目標と、これを達成するための 169 のターゲットのこと。

株式会社 豊島製作所
SDGs宣言書

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、

持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年1月5日

株式会社 豊島製作所
代表取締役　豊嶋　賢一

◆経営方針
新しい技術で次の時代へ、輝く明日を　～Brand　new day for the next era with new technology～
◆目指す姿
最先端のエネルギー・ソリューションを導入し、日本が直面するエネルギー問題の解決に貢献する。
地球環境の未来のために新たなエネルギー供給モデルの構築と、持続可能な社会の発展を可能にするリーディングエンジニアカンパニーを目指す。

SDGsの達成に向けた取り組み

ワークライフバランス

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

＜具体的な取り組み＞

産前・産後休業・育児休業制度の整備／各種休暇を取得しやすい風土づくり／テレワークの導入

― 関連ゴール ―

女性活躍の推進

性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

＜具体的な取り組み＞

女性の採用数・割合の目標設定／女性管理職登用の目標設定

― 関連ゴール ―

ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

＜具体的な取り組み＞

廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進／ペーパーレス化の推進／廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）

― 関連ゴール ―

省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

＜具体的な取り組み＞

照明のこまめな消灯や待機電力の節約／LED化の推進／再生可能エネルギーの導入・利用推進

― 関連ゴール ―

SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable　Development　Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【別紙】

【本サービスの概要】

１．名　　称	ごうぎんSDGs経営応援サービス
２．対象となる方	当行と取引のある法人および個人事業主のお客様
３．サービス内容	【無料サービス】 ・チェックシートを活用して、お客様のSDGsへの取り組み状況について把握を行い、結果リポートを作成いたします。 ・作成した結果レポートにより診断結果をお客様に提供いたします。 【有料サービス（５５，０００円税込み)】 ・お客様との面談、結果レポートの活用により、ホームページへの掲載等に使用可能な「SDGs宣言」の策定をサポートいたします。 ・またご希望により、当行からニュースリリースを実施し、対外的な情報発信をいたします。

※チェックシートの作成については、地域企業のSDGsへの取り組み支援に賛同いただいた損害保険ジャパン株式会社およびＳＯＭＰＯリスクマネジメント株式会社に協力いただいています。